

# 第7章 高度経済成長のもとで



昭和44年

くまきりけいすけ こうつうせんそう  
熊切圭介《交通戦争》



つうがくろ はし くるま  
せまい通学路を走る車。  
みち いま どの  
道は今みたいにアスファルトなどで整えられていなくて、  
じりみち  
砂利道だったんだね。



熊切圭介《交通戦争》昭和44(1969)年

# 栃木市立美術館企画展「写真家が捉えた昭和のこども」

# ジュニアガイド

## 「写真家が捉えた昭和のこども」

しょうわ じだい  
昭和時代(1926～1989年)に活躍した写真家が撮影した  
「子ども」たちの写真を展示しています。  
じだい うつ か かわり を、みんなと 同じ「子ども」の姿を通して  
し じ だ い  
知ることができます。



栃木市  
マスコットキャラクター  
とち介

## 私のお気に入り

お気に入りの作品が見つけれたら、メモしておこう！

メモ

## 1番のお気に入り

作品名

気に入ったところ

## 「写真家が捉えた昭和のこども」

### 開催期間

令和6年1月13日(土)～3月24日(日)

### 観覧時間

午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

### 観覧料

一般/大・高生 800円(中学生以下無料)  
\*企画展の料金で、収蔵品展は無料観覧できます

### 休館日

月曜日(祝日の場合は開館)、  
令和6年2月13日(火)、3月21日(木)

企画協力 クレヴィス

## 栃木市立美術館 Tochigi City Art Museum

令和4(2022)年11月3日にオープンしました。  
栃木市にゆかりのある作家たちの作品を集め、  
保管し、展示しています。  
美術館では企画展と収蔵品展を年4回ほど  
開催しています。

〒328-0016 栃木市入舟町7-26  
TEL 0282-25-5300



## このガイドの使い方

ガイドを持って、展示室にある  
作品を見てみましょう。  
クイズにも挑戦してみてね。  
答えは、裏面の一番下に  
書いてあるよ。



## 「見学のお約束」

- メモはえんぴつで
- 歩いて見学
- お話しは小さな声で
- 作品にはさわらない

## 昭和ってどんな時代?

1926年12月25日から、1989年1月7日  
までの約62年間のことを呼びます。  
第二次世界大戦(1939～1945年)を  
きっかけに、人々の生活や文化が大きく  
変わっていった時代です。



熊谷元一《コッペパンをかじる》昭和28(1953)年

## 第1章 戦前の子どもたち



昭和14年

土門拳《老爺と少女》

今は服装がかなり違うね。  
子どもも家の仕事をお手伝い。

クイズ1

写真右奥の牛は何をしていると思う？  
①散歩 ②畑を耕している ③餌を探している

土門拳《老爺と少女》昭和14(1939)年

## 第2章 困難な時代を生きる



昭和20年

木村伊兵衛  
《焼け跡の子ども》

木村伊兵衛《焼け跡の子ども》昭和20(1945)年

戦争によって家はこわされ、  
食べものを見つけるのにも苦労したんだ。



## 第3章 働く子どもたち



昭和30～32年

芳賀日出男《稲刈り》

泥だらけになりながら、  
みんなで力を合わせて  
稲をかりとっているよ。



芳賀日出男《稲刈り》昭和30～32(1955～57)年

## 第4章 楽しい学校生活



昭和28年

熊谷元一《そろそろあきた》

昔の授業の様子だね。  
今は違うところはあるかな？  
違いを見つけてみよう！



熊谷元一《そろそろあきた》昭和28(1953)年



昭和45年

齋藤康一《学校給食》

給食はいつの時代もみんなの楽しみ！  
牛乳をおいしそうにのんでいるね。



齋藤康一《学校給食》昭和45(1970)年

## 第5章 腕白小僧とお転婆娘



昭和28年

木村伊兵衛《駄菓子屋》

みんな大好き駄菓子屋さん。  
ずっと昔から愛されていたんだね。  
建物の造りの違いにも注目してみよう。



木村伊兵衛《駄菓子屋》昭和28(1953)年



昭和30年

土門拳  
《近藤勇と鞍馬天狗》

土門拳《近藤勇と鞍馬天狗》昭和30(1955)年

クイズ2

何の遊びをしているところ？  
みんなもやったことはあるかな？



## 第6章 祭りと歳時記



昭和29年

土門拳《七夕飾り》

クイズ3

〇月〇日のお祭り

短冊には  
どんな願い事を書いたのかな？

土門拳《七夕飾り》昭和29(1954)年